

令和 6 年度 吹田市乳がん検診実施状況

【用語について】

- マンモグラフィ併用検診：乳がん（視触診・マンモ併用）検診。40 歳以上対象。視触診で異常がなければマンモグラフィを撮影し、2 人の医師の読影により検診結果の判定を行う。1 回/2 年受診。
- 視触診要精検：マンモ併用検診時、視触診の時点で要精検と判定されること。
- 初回・非初回：過去 3 年度以内に受診ありの場合は「非初回」、受診なしの場合は「初回」に分類。

【受診率の算出方法】

全国、大阪府と比較するため、国が示す算出方法に基づき算出。

- 対象者数 = 当該市町村に居住地を有する各がん検診の対象年齢の全住民
- 受診率 = { (前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (前年度及び当該年度における 2 年連続受診者数) } ÷ (当該年度の対象者数) × 100

【受診者数の算出方法】

- マンモグラフィ併用検診：当該年度内にマンモグラフィを実施し、二次読影を終えた件数
- 視触診要精検：当該年度内に視触診要精検となり、委託料を支払った件数

【プロセス指標※の算出方法】

- 要精検率 = 要精検者数/受診者数 × 100
- 精検受診率 = 精検受診者数/要精検者数 × 100
- 早期がん割合 = 早期がん/がん発見数 × 100
- がん発見率 = がん発見数/受診者数 × 100
- 陽性反応適中度 = がん発見数/要精検者数 × 100

※プロセス指標とは…がん検診精度管理指標のひとつ。がん検診事業は大まかに受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価のプロセスに分かれているが、プロセス指標は各プロセスが適切に行われているかを評価するための指標。

精度管理指標と基準値（40-69歳 連続受診者がいることを考慮）

要精検率	6.8%以下
精検受診率	90.0%以上
がん発見率	0.29%以上
陽性反応適中度	4.3%以上

【参考】旧プロセス指標（40-74歳）

要精検率	11.0%以下
精検受診率	80.0%以上
がん発見率	0.23%以上
陽性反応適中度	2.5%以上

参照：厚生労働省 令和5年6月 がん検診のあり方に関する検討会 資料

1 マンモグラフィ併用検診実施状況【令和6年11月末時点】

(1) 年次別受診者数¹⁾ 及び受診率

表 1-1 は 69 歳以下の受診実績を示したものである。令和 5 年度の受診者数は前年度比 113 人減少し、受診率も 0.3 ポイント減少した。また、令和 6 年度(4～9 月)の受診者数は前年度の同時期と比較して 145 人増加している。初回受診者の割合は、32.7%と令和 2 年度以降 30%台前半で推移しており、令和 4 年度に一度、前年度比 4.3 ポイント上昇したものの、令和 5 年度には 3 ポイント減少している。

表 1-2 は全年齢の受診実績を示したものである。40 歳以上全数においても、受診率・初回受診者の割合ともに 69 歳以下と同様の傾向であった。

表 1-1 令和 2 年度～令和 6 年度 (4～9 月) マンモ併用検診実績 (40～69 歳)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (4～9月)	令和5年度 (4～9月)
対象者数 (人)	76,393	76,725	77,251	77,666		
受診者数 (人)	6,437	7,107	6,952	6,839	3,234	3,089
受診率	17.7%	17.3%	17.7%	17.4%		
初回受診者数 (人)	1,928	2,234	2,480	2,235		
初回の割合	30.0%	31.4%	35.7%	32.7%		

表 1-2 令和 2 年度～令和 6 年度 (4～9 月) マンモ併用検診実績 (40 歳以上全数)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (4～9月)	令和5年度 (4～9月)
対象者数 (人)	117,774	119,119	120,318	121,271		
受診者数 (人)	8,117	9,060	8,945	8,753	4,049	3,979
受診率	14.5%	14.1%	14.6%	14.3%		
初回受診者数 (人)	2,248	2,660	3,007	2,673		
初回の割合	27.7%	29.4%	33.6%	30.5%		

1) マンモグラフィ併用検診の受診者数は、当該の年度末までにマンモグラフィの二次読影が完了した者を計上。

(2) 年齢階級別受診者数及び受診率

過去3年度間のマンモグラフィ併用検診の受診者数を年齢階級別にみると、令和3年度～令和5年度全てで50～59歳が最多であった。

受診率において、令和5年度は50～59歳が最も高い傾向がみられた。また、令和5年度において、前年度と比較し、50～59歳以外の全ての年代で受診率の低下がみられた。

表 1-4 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診者数 年次推移

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
40～44歳	1,195	2,476	1,116	2,287	990	2,052
45～49歳	1,281		1,171		1,062	
50～54歳	1,688	2,759	1,733	2,687	1,734	2,891
55～59歳	1,071		954		1,157	
60～64歳	1,040	1,872	1,169	1,978	1,100	1,896
65～69歳	832		809		796	
70～74歳	1,227	1,651	1,215	1,659	1,072	1,596
75～79歳	424		444		524	
80歳以上	302		334		318	

表 1-5 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診率 年度別比較

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
40～44歳	8.8%	8.4%	8.3%	7.9%	7.5%	7.3%
45～49歳	8.1%		7.6%		7.2%	
50～54歳	10.7%	9.9%	10.7%	9.3%	10.5%	9.7%
55～59歳	8.9%		7.5%		8.6%	
60～64歳	10.7%	9.6%	11.6%	10.2%	10.6%	9.6%
65～69歳	8.5%		8.6%		8.5%	
70～74歳	9.1%	7.1%	9.7%	7.1%	9.3%	6.9%
75～79歳	4.3%		4.1%		4.5%	
80歳以上	1.6%		1.7%		1.5%	

※受診率は当該年度の年齢階級別受診者数÷当該年度の年齢階級別対象者数で算出

図 1-1 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診者数 年次推移

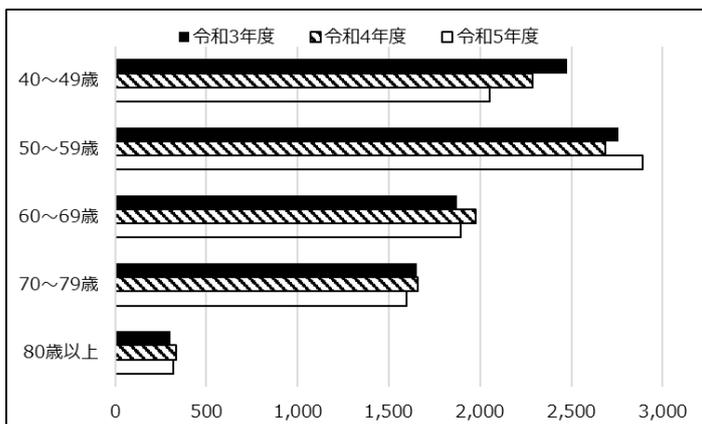
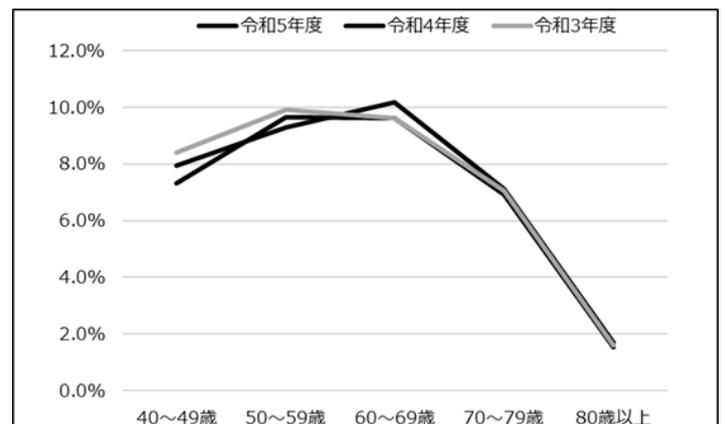


図 1-2 マンモグラフィ併用検診年齢階級別受診率 年度別比較



(3) 要精検者

令和5年度の要精検率は8.5%で、前年度比1.5ポイント減少したが、基準値（6.8%以下）は満たしていない。

精検受診率は例年基準値90.0%以上を満たしており、経年的に高水準を維持しているが、令和5年度は0.2ポイント低下した。

令和5年度のがん発見率は0.37%であり基準値（0.29%以上）を満たしている。陽性反応適中度は4.3%と基準値（4.3%以上）を満たした。

表 1-6 令和2年度～令和6年度（4～9月）マンモ併用検診要精検者内訳（40～69歳）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (4～9月)	
受診者数	6,437	7,107	6,952	6,839	3,234	
要精検者数（人）	475	560	693	580	298	
要精検率	7.4%	7.9%	10.0%	8.5%	9.2%	
精検受診者数（人）	467	550	679	567	250	
精検受診率	98.3%	98.2%	98.0%	97.8%	83.9%	
精 検 結 果 内 訳	異常なし	209	244	350	289	117
	がん	13	15	23	25	9
	早期がん（再掲）	11	13	19	19	照会中
	早期がん割合	84.6%	86.7%	82.6%	76.0%	—
	がん疑い	0	0	0	0	5
	乳腺症	46	62	73	47	33
	繊維腺腫	44	42	51	43	24
	嚢胞	110	137	130	121	50
その他	45	50	52	42	12	
未受診	0	2	2	2	0	
未把握	8	8	12	11	48	
がん発見率	0.20%	0.21%	0.33%	0.37%	0.28%	
陽性反応適中度	2.7%	2.7%	3.3%	4.3%	3.0%	

精度管理指標と基準値（40～69歳 連続受診者がいることを考慮）

要精検率	6.8%以下
精検受診率	90.0%以上
がん発見率	0.29%以上
陽性反応適中度	4.3%以上

【参考】旧プロセス指標（40～74歳）

要精検率	11.0%以下
精検受診率	80.0%以上
がん発見率	0.23%以上
陽性反応適中度	2.5%以上

参照：厚生労働省 令和5年6月 がん検診のあり方に関する検討会 資料

表 1-7 令和2年度～令和6年度（4～9月）マンモ併用検診要精検者内訳（40歳以上全数）

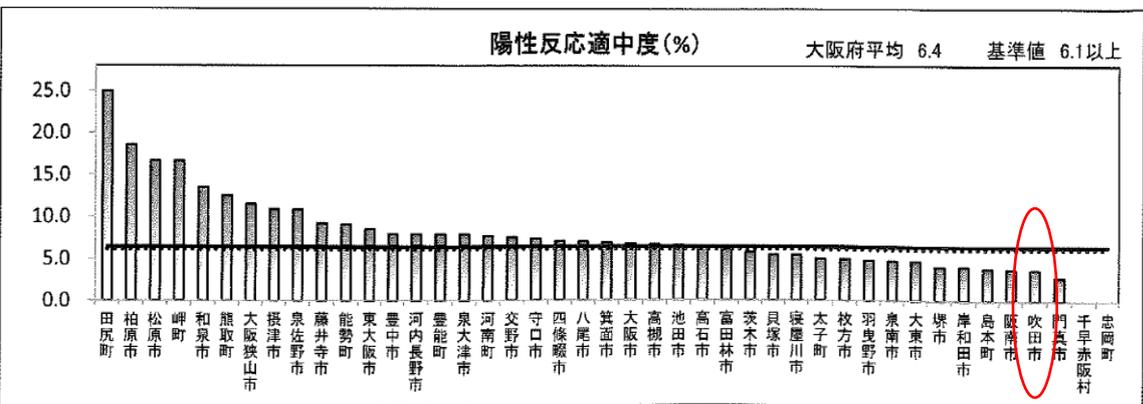
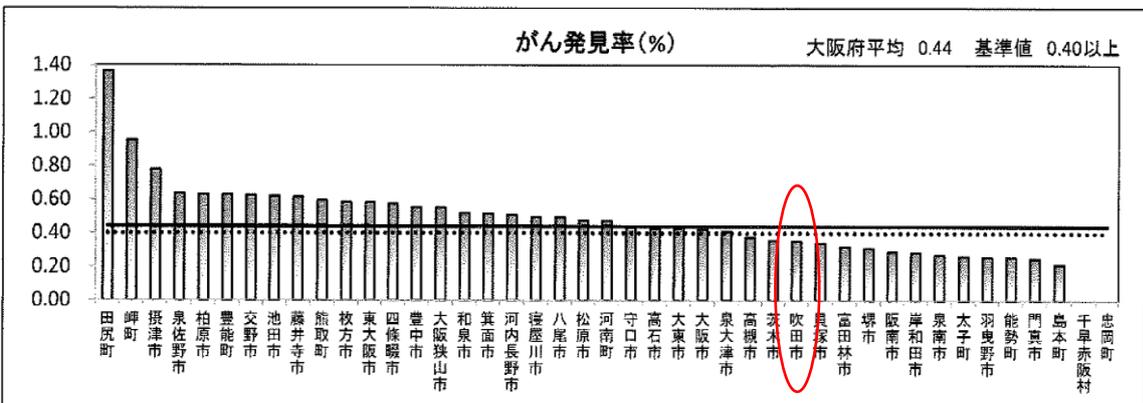
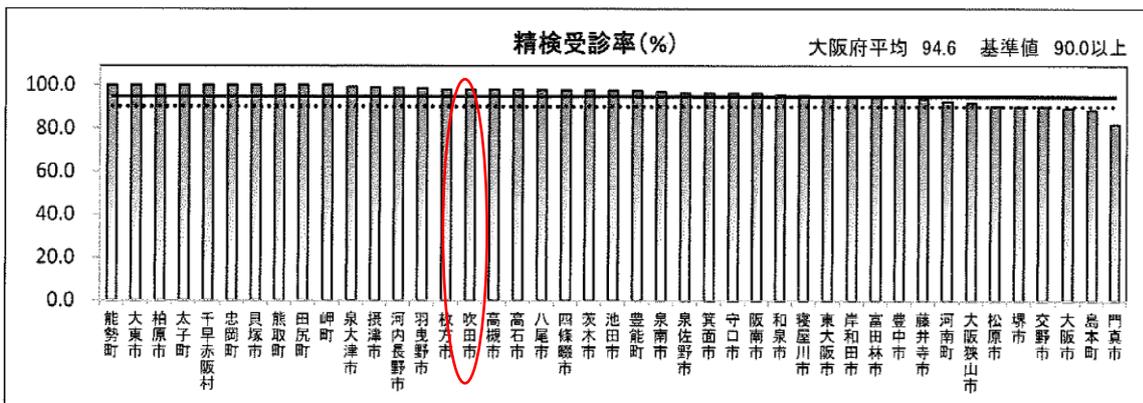
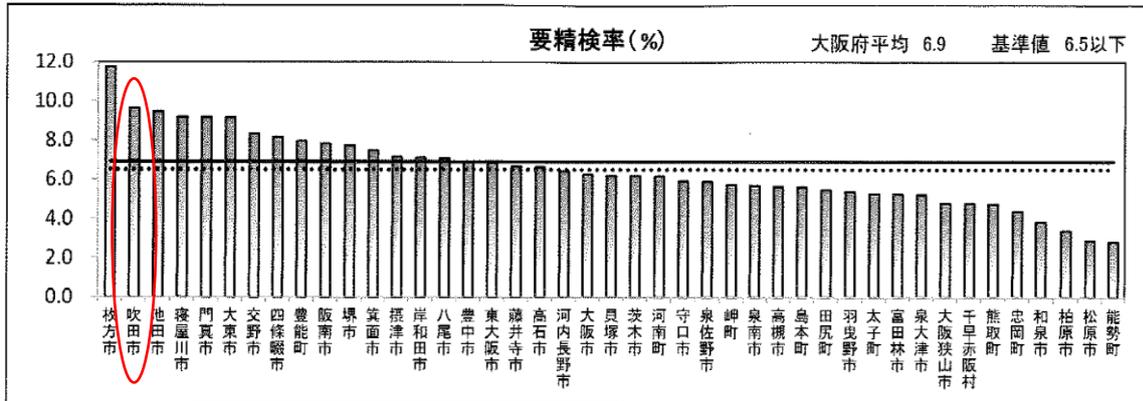
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (4～9月)
受診者数		8,117	9,060	8,945	8,753	4,049
要精検者数（人）		580	650	838	698	360
要精検率		7.1%	7.2%	9.4%	8.0%	8.9%
精検受診者数（人）		570	640	822	681	301
精検受診率		98.3%	98.5%	98.1%	97.6%	83.6%
精 検 結 果 内 訳	異常なし	279	299	426	351	149
	がん	17	19	33	34	11
	早期がん（再掲）	14	16	25	26	照会中
	早期がん割合	82.4%	84.2%	75.8%	76.5%	－
	がん疑い	0	0	0	0	6
	乳腺症	51	67	88	53	37
	繊維腺腫	46	46	61	52	29
	嚢胞	122	147	149	139	55
その他	55	62	65	52	14	
未受診		0	2	2	4	0
未把握		10	8	14	13	59
がん発見率		0.21%	0.21%	0.37%	0.39%	0.27%
陽性反応適中度		2.9%	2.9%	3.9%	4.9%	3.1%

【参考】プロセス指標比較<令和2年度>（40歳以上）

	全国	大阪府	吹田市（令和2年度）
要精検率	5.9%	6.6%	7.1%
精検受診率	90.1%	95.0%	98.3%
がん発見率	0.34%	0.45%	0.21%
陽性反応適中度	5.8%	6.9%	2.9%

参照：国立がん研究センター がん情報サービス
「がん登録・統計」がん検診のプロセス指標

令和4年度 市町村グラフ(乳がん検診)



2 視触診要精検実施状況【令和6年11月末時点】

(1) 視触診要精検者

令和5年度は5人が「がん」と診断されている。視触診の時点でしこり等が検出されるケースが要精検となるため、陽性反応適中度は高率である。

表2 令和2年度～令和6年度（4～9月）視触診要精検者内訳（40歳以上全数）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (4～9月)	
要精検者数（人）		60	57	46	43	6	
精検受診者数（人）		59	57	45	39	5	
精検受診率		98.3%	100.0%	97.8%	90.7%	83.3%	
精 検 結 果 内 訳	異常なし	28	22	19	16	1	
	がん	5	6	7	5	0	
		早期がん（再掲）	3	4	4	2	0
		早期がん割合	60.0%	66.7%	57.1%	40.0%	—
	がん疑い	0	0	0	0	0	
	乳腺症	2	5	0	3	2	
	繊維腺腫	5	5	5	3	2	
	嚢胞	17	15	9	7	0	
その他	2	4	5	5	0		
未受診		0	0	0	0	0	
未把握		1	0	1	4	1	
陽性反応適中度		8.3%	10.5%	15.2%	11.6%	0.0%	

3 乳がんであったケースの詳細【令和6年11月末時点】

(1) マンモ併用検診

表 3-1 令和5年度 マンモグラフィ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-2 令和6年度（4～9月） マンモグラフィ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(2) 視触診要精検

表 3-3 令和5年度 視触診要精検者においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(3) 病期分類Ⅱ以上かつ非初回者の前回受診状況

表 3-4 令和5年度～令和6年度（4～9月） 受診の対象者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

4 令和5年度 精度管理指標（吹田市全体）【令和6年11月末時点】

表 4-1 受診状況

	読影数 (人)	要精検者数 (人) ※1	要精検率	精検 受診者数 (人)	精検受診率	がん発見数	早期がん (再掲)	早期がん 割合	がん発見率	陽性反応 適中度
令和5年度	8,753	698	8.0%	681	97.6%	34	26	76.5%	0.39%	4.9%

※1 一次読影、二次読影いずれかにおいて、カテゴリ-3 以上と判定した数

表 4-2 カテゴリ

		二次					総計
		1	2	3	4	5	
一 次	1	6,997	143	141	8	1	7,290
	2	249	666	42	0	0	957
	3	45	16	395	17	0	473
	4	1	0	14	12	2	29
	5	0	0	0	0	4	4
総計		7,292	825	592	37	7	8,753

表 4-3 乳房構成分類

		二次				総計
		高濃度	不均一	散在性	脂肪性	
一 次	高濃度	74	71	5	0	150
	不均一	30	2,112	650	10	5,251
	散在性	0	395	4,786	70	550
	脂肪性	0	0	147	403	2,802
総計		104	5,588	483	2,578	8,753

⇒

乳房構成分類の一致率
84.3%

5 マンモグラフィ実施医療機関別受診状況【令和6年11月末時点】

表5 令和4年度～令和6年度（4～9月） マンモグラフィ実施医療機関別受診状況

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。